



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No. 30

2011.2.16 (No.2627)

第2560地区ガバナー／東山 昕也
会長／樺山 仁
会長エレクト／山田 富義（クラブ奉仕A）
副会長／杉山 幸英（クラブ奉仕B）
幹事／明田川 賢一
S A A／若槻八十彦
会計／松永 一義

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail:sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>
(~はshiftを押しながら“へ”的キーを押してください)

■本日の出席会員数：54名中34名
■先々週出席率：81.13%

【ビジター】

三条北RCより
・星野義男さん、石川一昭さん
三条RACより
・宮川寛士さん
米山奖学金生
・ジャック・ティオ・ヨー・チオ君

【先週のメークアップ】

- [2.9] 新井RCへ
・加藤紋次郎さん
- [2.10] 三条東RCへ
・西山徳芳さん
- [2.10] 加茂RCへ
・渡辺勝利さん、渡邊喜彦さん
・加藤紋次郎さん
- [2.14] 三条南RCへ
・五十嵐晋三さん
- [2.15] 三条北RCへ
・斎藤弘文さん



「地域を育み、大陸をつなぐ」
2010～2011年度国際ロータリーのテーマ

「梅」



会長挨拶

樺山 仁 会長

大陸をつなぐ



御挨拶致します。

去年末の日本経済新聞の「私の履歴書」と言うコラムで、W・J・ペリーさん（元米国防長官）の記事が載っていました。

今から150年前以上も前の1853年7月、それまで日本人が目にした事のない巨大な艦船「黒船」が、横須賀の浦賀に来航した事、200年に渡り鎖国しておった日本に対し、M・K・ペリー提督が日本に来られ、米の大統領からの親書を持って、開国を迫って来た訳です。徳川崩壊、明治維新と、激動の日本の変改の時代がありました。

ウイリアム・J・ペリーさんの、5代前の伯父さんにあたる人が、開国を迫ったマシュー・カルブレイス・ペリーさんであった様で、ペリーさん一族と、日本、沖縄と、不思議な縁で結ばれておりました。

5代前のM・K・ペリー提督は、開国を拒む沖縄の琉球朝に対して、首里城まで武力を率いて進軍し、強引に開国を迫っておりました。

5代後のウイリアム・J・ペリーさんは、1947年日本の終戦後、米陸軍の技官として東京と沖縄の地を踏んで、沖縄本島の測量調査に心血を注ぎ、それから50年後の1996年には、米国の国防長官として沖縄米軍、普天間基地の返還を決断して、現在問題になっている基地の返還問題から、現在に至っている訳です。

1994年、W・J・ペリー国防長官の時代、朝鮮半島危機が起こり、当時外務大臣の羽田さんが次期総理に内定した頃で、会談をする事が出来て、羽田さんは北朝鮮の核問題にふれ、対話による外交的解決の必要性の他に、「仮に、北朝鮮がなおも態度を変更せず、国連安保理で制裁を決定する事がやむを得ない状況になれば、それなりの対応を取らざるを得ない」と述べておられたのです。

ところが、北朝鮮の核疑惑施設への外科的空爆を止めて、国連安保理で北朝鮮へ経済制裁を採択すると同時に、それと連動する形で、北は青森三沢から沖縄嘉手納まで、在日米軍基地施設をフルに活用しなければならない状態となり、又大量の航空機、軍事物資、そして追加兵力、それらを順次日本を経由して朝鮮に送り込むのが、計画の骨子でありました。

あれから15年以上歳月が経ち、朝鮮半島情勢は中国の関係も含めて、非常に緊張しており、もしもの事があれば、オバマ政権は同盟国日本に全面的な支援が必要となると思われますし、互いに力を共有せざるを得ない事ですと、報道されております。

北朝鮮問題は現在でも困難を極め、拉致問題等少しも進展せずにおります。

日本の政府も少しでも解決出来る様にしなければ、いつになっても元の木綱です。頑張ってもらいたいです。

今日は、日本近海の国際問題について考えました。挨拶を終わります。

幹事報告

明田川賢一 幹事

◎地区米山奨学委員会より

「米山奨学生歓送会のご案内」

とき 3月5日(土) 11:00~14:30
ところ 長岡グランドホテル

◎石本ガバナー・エレクト事務所より

「2011-12年度 会長エレクト研修セミナーのご案内」

とき 3月19日(土) 9:30~17:45
ところ ホテルイタリア軒

対象者 2011-12年度 クラブ会長

◎第2650地区ガバナー事務所より

「第3回 日台ロータリー親善会議のご案内」

とき 6月10日(金)
ところ ホテルグランヴィア京都

◎次週23日(水)は、夜例会「新春例会」です。

貸切バスは、三条市役所前17:30出発ですのでお間違えのないようお願い致します。

ご欠席の方は、事務局にて記帳をお願い致します。

ニコニコBOX

星野義男 様、石川一昭 様 (三条北RC)

本日は宜しくお願ひ致します。

樺山 仁さん

本日は春一番のような青空で、やっと大雪からサヨウナラですね。

国際奉仕の五十嵐会員の卓話に期待しております。

山田富義さん

今日は、春を思わせる天気になりました。

昨日、良いことがありました。

五十嵐昭一会員、卓話ご苦労様です。

五十嵐昭一さん

久し振りに拙い卓話させていただきます。

熊倉昌平さん

中村和彦さんの奥さんが二代目家元をされている日本舞踊 美幸流 鴻扇会の素晴らしい初舞を拝見させていただきました。非常に盛会でした。

菊池 渉さん

“首が曲がりません”ただし借金ではなく、寝ちがえました。ご安心を！

丸山行彦さん

花粉で鼻がむずむず、目がかゆくなっていました。
これから恐ろしい季節が始まります。

渡辺良一さん

佐野さん、先週はご苦労様でした。

五十嵐さん、よろしくお願ひ致します。

荻根澤隆雄さん

春よ来い♪ 青空に感謝!!

五十嵐昭一会員、本日は卓話よろしくお願ひ致します。

渡辺勝利さん

春めいた晴天に感謝。

五十嵐昭一会員、卓話ありがとうございます。

佐野勝榮さん

今日は快晴で春の訪れを感じる日です。

五十嵐さんの卓話を楽しみにしています。

若槻八十彦さん

とても気持ちの良い天気になりました。

五十嵐会員の卓話に期待をします。

田中 仁さん

暖かくて大変気持ちの良い日です。

会田二朗さん

大変良いお天気で嬉しくなりました。

五十嵐会員の卓話に感謝して。

明田川賢一さん

本日都合で早退します。

小出さん、よろしくお願ひします。

高橋 司さん、 捧 賢一さん、 小越憲泰さん、
藤田紘一さん、 五十嵐浩さん、 小出子恵出さん、

松永一義さん、石橋育於さん、船越正夫さん、中村光一さん

五十嵐昭一会員、本日は卓話ありがとうございます。楽しみしております。

2月16日分 ¥ 27,000
今年度累計 ¥ 749,000



米山奨学生
ジャック・ティオ・ヨー・チオ君へ
奨学金の授与

卓話 「ロータリーへの想い」

国際奉仕委員長 五十嵐昭一 会員

「世界理解月間」ということで卓話をさせていただきます。

国際奉仕委員会を担当していることで今年も会員のみなさんよりご協力をいただいております。

半期毎に任意で1万円の寄付をお願いしている他に、ロータリー財団への寄付及び米山記念奨学会への寄付を今年もよろしくお願い致します。

みなさんからの寄付はロータリー財団プログラムへの支援、米山奨学費用に当てられます。

今日は、ロータリーやそれと関係ないよもやま話を致します。

さて、新竹城中ロータリークラブとの姉妹クラブの関係を今後とも一層親密にし、単に友好のみではなく人道支援プログラムにまで高められたらと思います。

ここで、台湾の仕事上の友人からの台湾事情を聞いたのでお知らせします。

Yは実業家でIT関連事業のうち、スマートフォンに搭載されるタッチパネル、太陽電池等の分野の仕事に携わっていた。当然、業績は飛躍的に伸びていた。それは中国大陸の大きな人口と生活水準の向上が寄与し、更に台湾の技術力が大きく加わっていた。これは政治的な考え方よりも、台湾からの工場進出、技術開発による経済成長が大きく影響。とにかく中国本土の成長に合わせて台湾全土も伸びようというものであった。

しかし、一方では国民党の蒋介石総統が中国本土より台湾に移って、台湾住民と軋轢があったことが

大陸をつなぐ



ローターアクト地区大会実行委員長の宮川寛士さん(三条RAC幹事)が、地区大会のPRにいらっしゃいました。

国際ロータリー第2560地区ローターアクト 2010~2011年度 第41回地区大会

◆テーマ『感動』

日時 平成23年3月6日(日) 登録開始 9:30~
記念式典 10:00~
祝賀会 16:00~
会場 ハミングプラザVIP

未だ影響しており、又政治的には国民党、民進党(国民党の反対勢力を結集した政党)が対立。

民進党はどちらかと言えば台湾独立派、国民党は中国大陸と協調する方向であるが、内部には派閥があり、一枚岩になっていない。

政治的には簡単に反中国、親中国にはならないが、中国のGDPは2ケタアップが続き、台湾も2ケタ成長が続くようであると香港的な方向にゆっくりと変わって行くかも知れない。

今、中国本土の観光客が台湾の故宮博物館に大勢訪れ、かつての日本人や外国人の観光客をはるかに超えている状況である。

ここで、「ロータリーへの想い」ということで、我がクラブに関して記憶に残っていることをお話ししたいと思います。

○1980年(昭和55年)に入会。31年在籍の大谷幸平会長、小林九満太幹事の時代(23代)である。

自宅訪問でロータリー入会審査を受ける。

○1989年 幹事 小林英雄会長の時代(33代)

入会して比較的間も無く幹事。仕事の内容もわからず、小林会長より全部自分が知っているから私の指示通りにやってもらえば良いから幹事をと。会長は字引と同じでロータリーのことなら何でも知っている調子でリードしてもらったので、会長は会長幹事一人二役であったので何とか務まった。

○1996年 幹事 捧賢一会長の時代(40代)

二度目の幹事。捧会長が会長に就任する条件で幹事を指名され、二度目で辞退したが又幹事をすることになる。

会長は非常に忙しい人なので時と場合によっては、会長の仕事の代行をするように言われた。

創立40周年記念式典が捧年度に行われた。実行委員長は岩井数央さんで捧会長が就任の前にすでに定まっていた。

記念式典は三条市中央公民館で行い、その場所で記念講演を小椋佳氏より、又すばらしい生演奏も聴くことが出来たのが印象的であった。

しかし、中央公民館よりバスで祝賀会場のVIPまでの移動が短い時間だが大変であった。

○2001年 会長時代（45代）

前期の2001年6月頃、心臓カテーテル検査で狭心症の症状があり、手術を早く行わないと心筋梗塞になる恐れがあると病院で診断され、2001年7月の会長就任の最初の月に急遽手術を行い、最初の7月より8月初めまで休み、次年度会長の松谷さんにご迷惑をおかけしたことを今も申し訳なく記憶に残っております。新年度の最初から会長職を休むなんて余りありません。

更にその年の9月11日にアメリカで同時多発テロが起き、世界貿易センタービルが崩壊し、イラク戦争が始まりました。誠にいやな思い出が残っております。

しかし、2001～02年度の後は、健康は順調に快復し、会長を務めることが出来て皆様に感謝申しあげます。是非とも会員の皆さんには機会がありましたら、ロータリーの会長幹事の仕事を引き受けられ、貴重な体験を積まれることをお願い致します。ただし、一回しか出来ません。

さて、時間がまだあるようですので、最近ベストセラーになっており、読んでおられる人が多いと思いますが、詩集を紹介致します。

柴田トヨ「くじけないで」であります。

柴田さんは1911年（明治44年）、栃木市に生まれる（現在100歳弱）。裕福な米穀商の一人娘だったが、10代の頃に家が傾き、料理屋などへ奉公に出る。33歳で調理師の曳吉と結婚。翌年、健一を授かる。夫とは平成4年死別。以来一人暮らし。

趣味 若い頃、読書・映画・歌謡曲鑑賞

熟年時代は日本舞踊

現在は詩作

好きな俳優 長谷川一夫、八千草薫、市原悦子、水谷豊
テレビ 「相棒」シリーズなど

代表的な詩を紹介致します。アマチュア的な詩であり、単純な作品ですが、分かり易く心に響くものがあると思います。

「生きる力」
九十を越えた今
一日一日が
とてもいとおしい

頬をなでる風
友からの電話
訪ってくれる人たち

それぞれが
私に
生きる力を
与えてくれる

「返事」
風が 耳元で
「もうそろそろ
あの世に
行きましょう」
なんて 猫撫で声で
誘うのよ

だから 私
すぐに返事をしたの
「あと少し
こっちに居るわ
やり残した
事があるから」

風は
困った顔をして
すっと帰って行った

「忘れる」
歳をとるたびに
いろいろなものを
忘れてゆくような
気がする

人の名前
幾つもの文字
思い出の数々

それを 寂しいと
思わなくなったのは
どうしてだろう

忘れてゆくことの幸福
忘れてゆくことへの
あきらめ

ひぐらしの声が
聞こえる

「ことば」
何気なく
言った ことばが
人を どれほど
傷つけていたか
後になって
気がつくことがある

そんな時
私はいそいで
その人の
心のなかを訪ね
ごめんなさい
と 言いながら
消しゴムと
エンピツで
ことばを修正してゆく

「くじけないで」
ねえ 不幸だなんて
溜息をつかないで

陽射しやそよ風は
えこひいきしない

夢は
平等に見られるのよ

私 辛いことが
あったけれど
生きていてよかった

あなたもくじけずに

次週例会 3月2日 卓話 菊池 渉 会員

次々週例会 3月9日 外部卓話
三条北ロータリークラブ会長 小林繁男 様

